

共創フロント実現案件リスト（平成 20 年度～平成 27 年度）

| No. | 提案者 | 事業名 | 概要 |
|----------|---------------------------|-------------------------------------|--|
| 平成 27 年度 | | | |
| 231 | イオンリテール株式会社 | 小型家電の回収の促進 | 小型家電の回収量を増加するため、同社の協力のもと、新たに市内のイオン3店舗（東神奈川店、金沢シーサイド店、天王町店）でも小型家電回収を開始。 |
| 230 | UCC 上島珈琲株式会社 | 子育て応援カフェの提案 | 港北区地域子育て支援拠点において、同社がカフェスペースを設置し、カフェインレスコーヒーを提供。妊娠期や授乳期の女性に一息ついてもらう環境を提供し、地域の親子の居場所や交流の場としての魅力を向上。 |
| 229 | 株式会社ミュー | 満天の湯×横浜消防の PR イベント | 地域住民への防災・安全意識の啓発活動を目的に、同社が運営する「天然温泉満天の湯」で開催しているステージイベントにおいて、本市消防局とタイアップしたステージショーを開催。 |
| 228 | カーボンフリーコンサルティング株式会社 | 横浜ブルーカーボン・オフセットマークを利用した取組 | 企業・団体等の CSR 活動ツールとして「横浜ブルーカーボン・オフセットマーク」を活用できる仕組みを構築。各企業等は、海洋資源等を活用した温暖化対策や環境活動等を推進することを目的に、このマークを利用したの事業 PR や環境寄附付き商品の販売等が可能になった。 |
| 227 | 株式会社 WINPRO ENERGY | ハイブリッド街路灯の設置 | 環境未来都市の取組の一つとして、防災・防犯の推進や環境の向上等を目的に、太陽光発電と風力発電を組み合わせたハイブリッド街路灯をみなとみらい 21 地区 53 街区歩行者暫定通路に設置（10 基）。 |
| 226 | 株式会社協進印刷 | 障害児向け防災冊子の作成・配布 | 同社が、幼児向け防災教材絵本「ぼうさいえほん」を作製、市は監修で協力。市内の特別支援学校及び特別支援級に通う児童に配布（約 6000 部）。 |
| 225 | 株式会社パロマ | コンロ火災撲滅提案 | 住宅火災の事故の減少を図るため、SI センサー付のガスコンロの普及促進のためのポスターやチラシを作成し本市に提供。 |
| 224 | 株式会社ぐるなび | 訪日外国人旅行者受入環境整備に関する連携協定 | 海外から横浜を訪れる方々が安心・安全に滞在できる環境を整備し、市内の観光振興を図ることを目的に協定を締結。多言語メニュー導入店舗の拡充や市内飲食店向けの訪日外国人受入セミナーの開催などを実施していく。 |
| 223 | 横浜市内読売会 | 高齢者への就労支援 | 高齢者の就労支援の取組として、生きがい就労支援スポット（金沢区）と連携した就職相談会・説明会を実施。 |
| 222 | 富士ゼロックス株式会社 | 市立図書館の所蔵する資料の魅力発信を目的とした明治期主彩色古写真の複製 | 市立図書館が所蔵する明治期の彩色写真を、同社の技術力を活かした協力により、忠実に再現した複製写真を制作。「PHOTO YOKOHAMA」(写真イベント) や中央図書館、市内 17 図書館での巡回展などで展示を行った。 |
| 221 | 株式会社セブン-イレブンジャパン | 薬物乱用防止キャンペーン | 薬物乱用防止キャンペーンの啓発ポスターを、同社の協力により市内の店舗に掲出。 |
| 220 | 富士ゼロックス株式会社 | 市立図書館所蔵資料を活用したカレンダー作成 | 市立図書館所蔵の錦絵を活用したカレンダーを制作。同社が営業活動などを行う際に活用することで、自社の印刷技術の PR と共に、図書館や所蔵資料の PR に貢献。 |
| 219 | 株式会社エイジレス | DeNA ベイスターズマンホールのグッズ展開 | 26 年度に JR 関内駅周辺へ設置した、DeNA ベイスターズのマンホールカバーのデザインを利用したストラップやコースター等のグッズを制作・販売し、下水道の PR に貢献。 |
| 218 | 株式会社リンク | 冬休みに親子で行ける市内施設クーポン | 冬休みに親子が楽しめる施設情報と割引券を掲載した、市の情報枠も入ったクーポン冊子を発行。未就学児童に配布。 |
| 217 | アクセンチュア株式会社 | オープンイノベーションの取組に関する連携協定締結 | オープンデータをはじめとする ICT の活用による地域課題解決や新規事業創出を図るため協定を締結。ダブルケア支援、青少年の科学技術への興味・関心向上、困難を抱える子ども・若者支援等の分野で連携し調査・研究を行う。 |
| 216 | 日本郵便株式会社 | ありがとうレター | 教育の一環及び園児と家族との絆・交流を深めることを目的に、同取組に賛同した民間企業の協賛により年賀ハガキを市立保育園に無償で提供。園児が、家族等に宛てて書いた年賀状を元旦に配達。 |
| 215 | 学校法人岩崎学園 横浜デジタルアーツ専門学校 | 効果的なベイバイクの認知度向上について | 同校との連携により、学生がベイバイク PR のためのポスターやデジタルサイネージ用映像を制作。制作物を横浜駅みなみ通路やきた通路において掲出・放映することで、ベイバイク認知度向上に貢献。 |
| 214 | 株式会社アベックス | 環境イベントでの連携 | 環境に関する CSR 活動を推進していくため、森の魅力や役割を伝える市民参加のイベントである「森の楽校」において、間伐材紙を使った紙カップに苗木を入れて配布。間伐材についての説明資料も添えることで環境活動の PR をした。 |
| 213 | NPO 法人こまちぷらす ヤマト運輸株式会社 | ウェルカムベビープロジェクト | 両法人が連携して実施するプロジェクト（子どもが誕生したことを地域や NPO、企業が一体となって祝福することを目的に、戸塚区在住の産後家庭（希望者）に、様々な企業サポーターから提供を受けた商品等の入ったウェルカムベビーボックスを提供する事業）に協力。 |

| | | | |
|-----|--|---------------------------------------|---|
| 212 | 株式会社 京急アドエンタープライズ | 『介護の日&よこはま健康スタイル』フォーラムでの連携 | 京急電鉄の中吊りや駅貼りの広告スペースを活用したPRやウオーキングイベント「よこはまエンジョイウオーク」の開催等で連携。 |
| 211 | 日本アニメーション株式会社 | 「横浜読書百貨店」での連携 | 横浜市読書活動推進ネットワークフォーラム「横浜読書百貨展」において、夏に同社と本市が連携して実施した読書感想文・イラストコンクールの表彰式や映画上映会、講演会などを実施。また、市内図書館8館にて複製原画展を開催。 |
| 210 | 株式会社 ポケモンコミュニケーションズ | 西区民まつりでの連携 | ポケモンセンターヨコハマとの連携によりピカチュウが西区民まつりに出演。同まつりの40周年記念企画として「ピカチュウと写真を撮ろう！」を開催。 |
| 209 | 学校法人岩崎学園 横浜デジタルアーツ専門学校 | 効果的なモビリティマネジメントの推進について | 同校との連携により、学生がモビリティマネジメントの啓発策を検討するとともに啓発物等(日めくりカレンダー、歌、ダンス、塗り絵、動画等)を制作。ららぽーと横浜において啓発イベントを実施し啓発・PRに貢献。 |
| 208 | 東映株式会社 | 「映画 Go!プリンセスプリキュア」とのタイアップ | 同映画と連携をし、小児向け医療施策PR(かかりつけ医・小児救急電話相談ダイヤルのPRカードを市内医療機関等で12万枚配布)や、観光キャンペーン(山手西洋館での握手会、スタンプラリー、横浜マリニタワーでの記念撮影スポット設置、ラッピングバス等)を実施。 |
| 207 | 一般社団法人 コード・フォー・ジャパン | 人材派遣プログラム「コーポレートフォローシップ」の活用 | 本市のオープンデータやフューチャーセッションなどの取組を公民連携により一層推進するため、同法人が自治体に民間ICT人材を派遣する「コーポレートフォローシップ」プログラムを活用し、民間ICT人材を募集し受入れ。 |
| 206 | 株式会社乃村工藝社 | QRコードを用いた多言語対応に関する連携 | QRコードを読み取ると携帯端末に翻訳された内容が表示されるサービスを、同社の協力により、市民を対象に実施した「証明発行サービスに関する市民意識調査」にて導入。実施対象者には外国籍市民が含まれるため、依頼状、質問状、督促状の計3か所にQRコードを掲載。英・中・韓・西語など8ヶ国語に対応。 |
| 205 | 株式会社 JVC ケンウッド | ご当地アイドルとのコラボレーション | 戸塚ストリートライブと旭ふれあい区民まつりに、お掃除ボランティアアイドルユニット「横浜 CLEAR'S」が出演。会場の清掃やごみ分別への協力を呼びかけ、本市3R夢事業のPRを実施。 |
| 204 | イケア・ジャパン株式会社 | 持続可能な社会を目指す連携協定 | 持続可能な社会を目指すことを目的に、COP21を契機としたLED普及キャンペーン、移動式水素ステーションの設置場所の提供、地産地消と食育の推進などを内容とする包括連携協定を締結。 |
| 203 | 株式会社ゼンリン | 災害対策に関する連携事例についてのPR | 同社のホームページにおいて、本市と同社とが進める災害対策に関する連携事例をPRするための特設ページを、共同して作成・掲載。 |
| 202 | 横浜市内読売会 | 本市施設等への食材の提供 | 同会で別の目的のために調達した食材(トウモロコシ)の余剰分を、本市の児童養護施設等に提供。 |
| 201 | 日清食品ホールディングス株式会社 | 都市ブランド向上及び誘客促進に向けたプロモーションに関する協力協定 | 横浜の知名度・ブランドイメージ向上を観光誘客の促進を図るため、横浜の観光情報や横浜ゆかりの物産・商品など横浜の魅力情報の発信や、カップヌードルミュージアムを活用したイベントの実施及び観光局等の誘客、などに関する協力協定を締結。 |
| 200 | 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 | 市民の安全とリスク管理に関する包括連携協定 | 「横浜市自転車総合計画」の策定に関連し、自転車交通事故発生時のセーフティネットの構築や、市民の交通安全に関わる啓発活動などを通じ、市民の日常生活における安心と安全の向上を目指した、連携協定を締結。 |
| 199 | 株式会社 横浜 DeNA ベイスターズ | 横浜公園へのデザインマンホールの設置 | 横浜公園内の下水道マンホールの取替えに合わせ、ベイスターズロゴのマンホールカバーを同社が制作し市に提供。公園内17か所のマンホールに設置。 |
| 198 | 株式会社 ポケモンコミュニケーションズ | 踊る?ピカチュウ大量発生チュウ!開催 | みなとみらい21地区で、ピカチュウが来街者とともにダンスを楽しむ屋外型イベント「踊る?ピカチュウ大量発生チュウ!」を連携して開催。27年度は「ダンス」をテーマとして、本市ダンスイベントとのコラボレーションを図り、横浜の街の賑わいと集客に貢献。 |
| 197 | 株式会社 ポケモンコミュニケーションズ | Dance Dance Dance at YOKOHAMA2015での連携 | |
| 196 | デジタルハリウッド大学大学院 株式会社パソナテック 株式会社 tvk コミュニケーションズ NPO 法人横浜コミュニティデザイン・ラボ | YOKOHAMA Ups! イベント開催 | 「YOKOHAMA YOUTH Ups!」において、デジタルハリウッド大学の学生、関係者と連携。学生・若者に対してアイデアソン・ハッカソンを広めるとともに、学生支援、市民生活の向上等に繋げるものとした。 |
| 195 | 日本アニメーション株式会社 | 映画「シンデバットの冒険」タイアップ | 映画「シンデバット 空飛ぶ姫と秘密の島」のタイアッププロモーションとして、横浜市教育委員会後援により、「感想文・イラストコンクール」を実施。市内約340の小学校全児童にコンクールチラシを配付し、映画を契機とした読書活動の推進に向けた取り組みを実施。 |
| 194 | 三愛電子工業株式会社 | 会話プライバシー保護システムの実証実験 | スピーカーから流れる音で会話内容をマスクすることができる「安心トーク」の実証実験を青葉区(福祉保健課、高齢・障害支援課、子育て支援課)で実施。4週間の検証期間において来庁者、職員へのアンケート等も実施。 |
| 193 | 株式会社リンク | 夏休みに親子で行ける市内施設クーポン | 夏休みに親子が楽しめる施設情報と割引券を掲載した、市の情報枠も入ったクーポン冊子を発行。未就学児童に配布。 |
| 192 | 株式会社 ポケモンコミュニケーションズ | 交通安全啓発うちわへのイラスト提供 | 交通安全啓発を目的に、本市道路局が制作・配布する紙うちわに、ピカチュウをモチーフとしたイラストデザインを同社から提供。 |

| | | | |
|----------|---|-------------------------------|--|
| 191 | 株式会社読売新聞東京本社 横浜市内読売会 | 横浜市の事業 PR うちわの 作製 | 同社・団体が、本市事業の PR を目的としたうちわを作製し、市民等に提供するため公共施設や地域のイベントなどで配布。平成 27 年度のデザインには、「Dance Dacne Dance Yokohama2015」PR と「踊る？ピカチュウ大量発生チュウ！」の開催に合わせたピカチュウのイラストを使用。 |
| 190 | 関東学院大学 株式会社 KADOKAWA | 横浜学での連携 | 関東学院大学と横浜ウォーカーのコラボにより開催されている生涯学習講座「横浜学」の企画等について連携。 |
| 189 | ライトウェイプロダクツジャパン 株式会社 | 自転車交通安全イベントでの 連携 | 5月の「九都県市一斉自転車マナーアップ強化月間」のキャンペーンとして、5月16日、道路局が「セーフティサイクルキャンペーン」を開催。同キャンペーンにおいて、自転車のルールやマナーの啓発を目的に、自転車版エアバッグ（ヘルメット型）を用いた自転車スタントショーを同社と協力して実施。 |
| 188 | 株式会社 ポケモンコミュニケーションズ | 子どもを交通事故から守ろう キャンペーンでの連携 | 4月の「新入学児童・園児を交通事故から守る運動」の啓発イベント「子どもを交通事故から守ろう！」キャンペーンにおいて、ピカチュウのメッセージパネル制作・掲出や啓発グッズ配布などにおいて連携。 |
| 187 | 山崎製パン株式会社 | 横浜の建造物等をイメージした 菓子パン作製への協力 | パンの販売を通じて横浜市の魅力をアピールすることを目的に、同社が企画・開発する、横浜市の名所（建造物、テーマパーク等）にちなんだ菓子パンについて、パッケージ写真やイラストなどの使用に協力。 |
| 186 | セブン&アイホールディングス (SEJ、イトーヨーカドーたまプラーザ店) | 青葉区高齢者見守りネットへの 協力 | 高齢者を地域で見守り、徘徊等あった際早急に発見できるようにする事業に、同社店舗が協力。 |
| 平成 26 年度 | | | |
| 185 | コクヨファニチャー株式会社 | 窓口等のレイアウト改善 | 港北区役所の窓口・執務室のレイアウト改善案作成（同区の改革推進委員会のプロジェクト）に同社が協力。税部門の執務室レイアウト改善などを実施。 |
| 184 | 株式会社 横浜 DeNA ベイスターズ | 関内地区での デザインマンホール設置 | 関内地区の下水道マンホールの取替えに合わせ、ベイスターズロゴのマンホールカバーを同社が作製し市に提供。関内駅周辺22か所のマンホールに設置。 |
| 183 | 株式会社オープン・エー 株式会社スピーク | 不動産紹介・仲介サイト 「公共 R 不動産」への協力 | 「公共 R 不動産（民間活用可能な公共空間の情報を全国から集め、それを買いたい、借りたい、使いたい市民や企業とマッチングするためのウェブサイト）」の開設にあたり協力。 |
| 182 | ランプサーブ株式会社 | LED 通信及び Wi-Fi 提供の 実証実験 | みなとみらい 21 地区（ヨーヨー広場、クイーンモール）において、LED 通信技術及びそれを利用したフリー Wi-Fi の実証実験を実施。 |
| 181 | 第一生命保険株式会社 | 市民の健康づくりに係る 包括連携協定 | 市民の健康づくり推進に向けた連携を通じ、市民や市内企業の従業員の健康増進に資することを目的に協定を締結。本市の健康づくり関連事業（ウォーキングポイント事業や検診の案内等）PR、企業の健康講座への講師派遣等で連携。 |
| 180 | 株式会社ワイヤ・アンド ・ワイヤレス | 訪日外国人向け 無料 Wi-Fi サービスの提供 | 同社と公衆無線 LAN 活用の連携協定を締結。市内の観光案内所等で 14 日間 Wi-Fi 無料のプレミアムコードを訪日外国人に配布。市内約 5,800 か所で無料 Wi-Fi サービスを提供。 |
| 179 | ヤマト運輸株式会社 神奈川主管支店 | 保土ヶ谷区との 包括連携協定 | 保土ヶ谷区と同支店が、区民サービス向上や地域活性化などのための包括連携協定を締結。同社社員の認知症サポーター養成や、旧東海道保土ヶ谷宿にちなんだデザインの包装資材の作製などで連携。 |
| 178 | 三愛電子工業株式会社 | 会話プライバシーシステム の実証実験 | スピーカーから流れる音で人の声をマスクし、離れた相手に聞こえにくくする会話保護のシステム「安心とーく」の実証実験を、港北区役所の複数の窓口（戸籍課、税務課、保護課）において実施。 |
| 177 | ヤマト運輸株式会社 | 観光促進及びプロモーション に関する連携協定 | 観光客の便利で快適な旅をサポートし、横浜市の観光振興を図るために、連携協定を締結。主な取組として、①横浜オリジナルの包装資材「横浜ボックス」や集荷・配達用台車の作製、②手ぶら観光の拡充、などを実施。 |
| 176 | 株式会社ゆうちょ銀行 南関東エリア本部 | 中区ウォークガイドブック を活用した連携 | 中区のウォークガイドブックを利用して、同社が「ときめき倶楽部」会員向けのウォーキングマップを作製、会員に配布。 |
| 175 | 富士ゼロックス株式会社 | 市立図書館の所蔵資料を 活用したカレンダー作製 | 市立図書館所蔵の錦絵を活用したカレンダーを作製。同社が営業活動などを行う際に活用することで、自社の印刷技術の PR と共に、図書館や所蔵資料の PR に貢献。 |
| 174 | 日本郵便株式会社 | ありがとうレター | 教育の一環及び園児と家族との絆・交流を深めることを目的に、同取組に賛同した民間企業の協賛により年賀ハガキを市立保育園に無償で提供。園児が、家族等に宛てて書いた年賀状を元旦に配達。 |
| 173 | 株式会社リンク | 冬休みに親子で行ける 市内施設クーポン | 冬休みに親子が楽しめる施設情報と割引券を掲載した、市の情報枠も入ったクーポン冊子を発行。未就学児童に配布。 |
| 172 | 株式会社ナビタイムジャパン | ウォーキングアプリの 作製協力 | 同社の「ウォーキングアプリ」に、中区が作製している「ウォークガイドマップ」と「中区の歴史を 碑 もとく絵地図」のデータ等を提供し、コース情報を掲載。 |
| 171 | 株式会社大川印刷 | お薬手帳の 啓発ポスター作製協力 | 同社が、本市消防局や薬局等の協力のもと「おくすり手帳」を活用した服薬管理の重要性を PR するポスターを作成・配布。 |
| 170 | 株式会社伊藤園 | 災害用備蓄品 (野菜飲料)の提供 | 市と同社が結ぶ包括連携協定に基づき、長期保管できる野菜飲料 10,000 本の提供を受け、市営地下鉄主要 11 駅において、帰宅困難者向けの災害備蓄品として保管。 |

| | | | |
|-----|---|--------------------------------------|---|
| 169 | 株式会社協進印刷 | ぼうさいえほんの作製協力 | 同社が、幼児向け防災教材絵本「ぼうさいえほん」を作製、市は監修で協力。市内約800か所の保育施設等に通う子どもたちの保護者全員に配布。 |
| 168 | 株式会社野毛印刷社 | 救命処置の動画作製協力 | 同社作製の「大地震対応マニュアル」等に関して、ネット上で配信する動画の救命措置場面撮影に協力。 |
| 167 | 株式会社ゼンリン | 下水道BCP図上訓練における連携 | 大規模地震を想定した、下水道BCP(事業継続計画)図上訓練に、同社と連携し電子住宅地図を活用。効率的で迅速な被害情報の収集や共有が実現。 |
| 166 | 株式会社ゼンリン | 災害発生時を想定した下水道管実地調査訓練における連携 | 大規模地震発生の際に下水道機能の早期復旧を目指す下水道BCPの訓練の一環として、同社の電子住宅地図に下水道管情報などを重ねた電子地図を連携して作成。下水道管実地調査訓練で使用し、その効果と有効性を確認。 |
| 165 | 株式会社 ポケモンコミュニケーションズ | 家族の日フォーラムへの協力 | 内閣府・県と市が開催の「家族の日フォーラム」において、ピカチュウと一緒に親子で生活習慣やマナーを学ぶステージプログラム「ポケモンスマイルスクール」を開催。 |
| 164 | 株式会社 ポケモンコミュニケーションズ | 西区民まつりへの協力 | 西区民まつりに、「ポケモンセンター横浜」が出展協力。まつりの賑わいづくりや盛り上げのために、ピカチュウも出演。 |
| 163 | 株式会社神奈川新聞社 | 介護の日フォーラムへの広報協力 | 健康福祉局の開催する「介護の日フォーラム」のPRのために、同社が新聞紙面等で広報協力。 |
| 162 | 横浜国立大学 | 海洋研修の実施 | 横浜国立大学統合的海洋教育・研究センターと連携し、海洋基本法・海洋基本計画に関連し、海洋に関する研修を共創アクションセミナーとして開催。 |
| 161 | カーボンフリー コンサルティング株式会社 | カーボン・オフセットの活用 | 同社の協力により、日揮株式会社が途上国のプロジェクト等で得た温室効果ガス排出削減量を、パシフィコ横浜と周辺3ホテル(ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル、横浜ベイホテル東急、横浜ロイヤルパークホテル)から排出されるCO ₂ 排出量と相殺(カーボン・オフセット)し、市の地球温暖化対策の取組を推進。 |
| 160 | ヤマハ発動機販売株式会社 | 交通安全イベントの実施 | 同社・県警と連携し、「秋の交通安全運動」に併せ、二輪車教室や自転車安全運転を学ぶイベント「セーフティライド横浜」を、みなとみらい21地区で開催。 |
| 159 | 株式会社博報堂 | ウォークビズによる事業PR | 「よこはまウォーキングポイント事業」の申込受付開始にあたり、市内各百貨店(そごう横浜店、高島屋横浜店、京急百貨店)の協力を得て「Walk Biz(ウォークビズ)」を活用したPRを実施。 |
| 158 | デジタルハリウッド大学大学院 株式会社パソナテック 株式会社 tvk コミュニケーションズ | YOKOHAMA Ups! | 提案者との共催により、日常をちょっと便利で楽しみたいという想いを持つ若者や高齢者、民間企業等がアイデアとスキルを持ち寄り、アプリ開発につなげることで市民生活の向上につなげていくアプリコンテスト「YOKOHAMA Ups!」を開催。アプリ開発部門とアイデア部門の2部門で、アプリの提案を募集。 |
| 157 | 株式会社 JVC ケンウッド | 包括連携協定 | 同社の持つ高品質な映像・音響・通信技術やコンテンツ制作、ソリューションノウハウを活かして、子育て支援や教育、シティプロモーションなどの分野で相互の連携を強化し、市民サービスの向上を図るための包括連携協定を締結。 |
| 156 | 日本郵便株式会社 | 夏休みの思い出レター | 青葉区民文化センターフィリアホールで夏に開催された子ども向けイベントにおいて、スポンサー広告付きの「かもめーるハガキ」を無償配布。子供たちが家族に向けた暑中見舞いを書くことで、「手紙を書く」という機会と、「家族とのコミュニケーション」のきっかけ作りを提供。 |
| 155 | Jumpers 株式会社 | 聴覚補助機器の実証実験 | 難聴者等のスムーズな会話実現のために同社が開発した「グループトーク」(FM無線方式の会話補助装置)を使用した実証実験を瀬谷区役所で実施。 |
| 154 | 株式会社 ポケモンコミュニケーションズ | ピカチュウ 大量発生チュウ! | みなとみらい21地区を中心に、同社が開催した屋外型イベント「ピカチュウ大量発生チュウ! at横浜みなとみらい」についての協力協定を締結し、開催を支援。横浜の街の賑わいと集客に貢献。 |
| 153 | 株式会社リンク | 夏休みに親子で行ける市内施設クーポン | 夏休みに親子が楽しめる施設情報と割引券を掲載した、市の情報枠も入ったクーポン冊子を発行。未就学児童に配布。 |
| 152 | 株式会社読売新聞東京本社 横浜市内読売会 | 節電啓発うちわの提供 | 同社・団体が、夏の節電啓発を目的としたうちわを作製し、市民等に提供。公共施設や地域のイベントなどで配布。平成26年度は、スタジオジブリ作品の映画「思い出のマーニー」をビジュアルで使用。 |
| 151 | 株式会社 ポケモンコミュニケーションズ | ポケモンスマイルスクール | ピカチュウと一緒に幼児が生活習慣やマナーを学ぶプログラム「ポケモンスマイルスクール」を、市内の約50か所の幼稚園や保育園で実施。 |
| 150 | NPO 法人横浜コミュニティ デザイン・ラボ | LOCAL GOOD YOKOHAMA | 同法人がアクセント株式会社と開発し運用する、ICTを活用した新たな街づくりのツール「LOCAL GOOD YOKOHAMA」(クラウドファンディング機能等を備えた地域課題解決プラットフォーム)の開設・運用に、オープンデータ活用の観点から協力。 |
| 149 | 一橋大学 | 「やさしい日本語」を用いた公文書書き換えのシステム構築のための協働的研究 | 外国人にわかりやすい日本語を研究する専門家グループと、市とが共同研究を実施。平成26年6月に共同作成した「基準」を発表。 |
| 148 | 横浜市内読売会 | フリーペーパー「ヨコハマ | 同会が発行する、聞折り込み月刊フリーペーパー「ヨコハマよみうり」の紙面の |

| | | | |
|----------|--|---|--|
| | | よみうり」での広報協力 | 一部に本市の PR 枠を設け、公民連携事例の情報を発信。 |
| 147 | ランプサーブ株式会社 | LED 通信実証実験 及び 無料 Wi-Fi 環境の提供 | 最先端の LED 通信技術を有する同社と連携し、LED 通信技術及び訪日外国人を対象とした利用動向を検証する実証実験を実施。実験の一環として、観光客に無料のWi-Fi環境を提供。 |
| 平成 25 年度 | | | |
| 146 | 株式会社 アップフロントエージェンシー | かぼのだいちゃん PR ソング制作 | 本市環境創造局水環境キャラクターの「だいちゃん」のイメージソング(「だいちゃん」を通じて行う様々な取組みについて、市民により馴染みやすく周知するためのPRソング)を同社が制作。 |
| 145 | Elphas 合同会社 | 子育て支援イベント「子育て EXPO」についての開催協力 | 大さん橋で同社が主催する子育て支援イベント「こども EXPO」と連携し、イベント内で本市の子育て支援施策を PR。 |
| 144 | 日産自動車株式会社 | マクドナルド「ハッピーセット (はたらくるま)」作製に関する協力 | マクドナルド「ハッピーセット」の付録 DVD(トミカ働く車シリーズ)作製のために、救急車の撮影などに市消防局が協力。救急業務や車両の PR に貢献。 |
| 143 | 富士ゼロックス株式会社 | 「横浜港客船フォトコンテスト」の写真を活用したカレンダーの作成 | 横浜の魅力 PR とともに、同社のプリント技術の紹介も兼ね、横浜港の客船フォトコンテスト特選作品を使用したカレンダー等を連携して作成。 |
| 142 | 株式会社 リクルートホールディングス | ゼクシィ Premier との 共同企画による 特別編集冊子の発行 | 横浜の観光振興及び地域活性化を目的として、結婚情報誌「ゼクシィ Premier (プレミア)」を活用した特別編集冊子「LOVE YOKOHAMA」を共同企画し、婚姻届出用紙の受取や提出の窓口となる区役所、観光案内所等で無償配布。 |
| 141 | 株式会社浜銀総合研究所 | 産学公 PPP ワーキングの実施 | 同社と地元金融機関が、東洋大学大学院の協力を得て、本市と PPP に関するワーキングを開催。 |
| 140 | 野村證券株式会社 | 経済金融講座の実施 | 市民向けの経済・金融講座を、同社の協力により白幡地区センターで開催。 |
| 139 | 公益財団法人 徳間記念アニメーション文化財団 (三鷹の森ジブリ美術館) | 映画「しわ」の活用による 認知症予防に関する連携 | 認知症をテーマとしたスペインのアニメ映画「しわ」を活用し、作品の PR と認知症の理解を深めるための連携を実施。介護の日イベントや認知症サポーター養成講座、市職員の人権研修などで上映等を実施。 |
| 138 | イオン株式会社 | 神奈川県警と連携した 交通安全キャンペーン開催 | 同社の反射材付きマイバックを活用し、反射材の効果や大切さを学び、夕暮れから夜間にかけての交通事故防止を目指す交通安全キャンペーンを、イオン天王町店、神奈川県警、市の連携により実施。 |
| 137 | 富士ゼロックス株式会社 | 西区障害者自立支援協議会 と連携した弁当等の販売 | 同社の地域貢献として、みなとみらい事業所内で、障害者施設で製造されたお弁当などを、「ミミ★マルシェ」という愛称で定期的に販売。 |
| 136 | ファイザー株式会社 | 禁煙・疾患(ニコチン依存症) 啓発活動 | 「禁煙・疾患(ニコチン依存症)啓発活動の協定」を締結。禁煙外来マップ作成配布や HP の相互リンク、市内での禁煙・疾患啓発活動に関する協力などで連携。同マップは、各社新聞折り込みチラシ等で配布実施。 |
| 135 | YBC(ヨコハマズベストコレクション) 事務局 | 市内産業の PR | 市内企業の、横浜ならではの製品(横浜家具等)を公共施設に展示することで、見学者等に、市内産業の PR を実施。 |
| 134 | デジタルハリウッド大学大学院 (株)パソナテック (株)tvk コミュニケーションズ | YOKOHAMA Ups! | 提案者との共催で、日常をちょっと便利で楽しくしたいという想いを持つ若者や高齢者、民間企業等がアイデアとスキルを持ち寄り、アプリ開発につなげることで市民生活の向上につなげていくアプリコンテスト「YOKOHAMA Ups!」を開催。アプリ開発部門とアイデア部門の2部門で、アプリの提案を募集。 |
| 133 | 株式会社協進印刷 | ぼうさいえほんの作製協力 | 同社が作製した幼児向け防災教材絵本「ぼうさいえほん」を市が監修協力。市内258か所の幼稚園において、保護者全員に無償で配布。 |
| 132 | ヤマハ発動機販売株式会社 | 交通安全イベントの実施 | 同社・県警と連携し、「秋の交通安全運動」に併せ、二輪車教室や自転車安全運転を学ぶイベント「セーフティライド横浜」を開催。 |
| 131 | 株式会社ゼンリン | 災害時における協力関係を 構築するための協定 | 地図の提供や作製等で連携し、災害対応や防災・減災活動により役立つ地図開発に繋げ、市民の命を救い、きめ細やかな被災者支援等の実現を目指すための協力協定を締結。防災訓練用広域図や住宅地図(冊子・電子)の提供、災害時の地図複製の許諾、情報交換などを実施。 |
| 130 | エーザイ株式会社 | 認知症を地域でささえる まちづくり連携協定 | 認知症に対する理解促進等、認知症の人が安心して暮らし続けることができる地域づくりを進めることを目的として協定を締結。認知症サポーター養成講座支援や、医療関係者と介護関係者のネットワークづくり支援等を実施。 |
| 129 | 山崎製パン株式会社 | 横浜産農産物を活用した 商品開発について | 同社の「ランチパック」のご当地商品について、市と連携して企画段階から開発。地産地消・横浜産農産物の PR を実施。 |
| 128 | 株式会社セブン-イレブン・ジャパン 株式会社イトーヨーカ堂 株式会社そごう・西武 | 選挙広報での連携 | 選挙啓発の広報活動における連携。市内の各店舗で、選挙啓発うちわの配布と、選挙啓発ポスターの掲示を実施。 |
| 127 | 株式会社日立製作所 | 国際技術協力および地域 貢献にかかる包括連携協定 | 横浜市内に多くの事業所を持つ同社と、市内の地域活性化及び Y-PORT 事業に関する、包括連携協定を締結。 |
| 126 | 日本マイクロソフト株式会社 | ICT を活用した 事業連携の拡大 | 2010 年に締結した、サイエンスフロンティア高校の人材育成や ICT 教育に関する連携協定をベースに、ICT 活用による女性の多様な働き方支援、オープンデ |

| | | | |
|--------|-----------------------------------|---|---|
| | | | 一タ推進による市内経済活性化などに連携を拡大。 |
| 125 | 東宝株式会社 | 映画『アンパンマン』との連携による事業PR | 映画「アンパンマン」とタイアップし、こども青少年局の子育て支援事業「ハマハグ」のPRを実施。同社がポスターや葉を作成し、公共施設等で掲示・配布。 |
| 124 | 東日本電信電話株式会社 神奈川支店 | 海外からの観光客向け『FreeWi-Fi』の提供と多言語対応観光ガイド等の配信 | 訪日外国人観光客が、市内のNTTのアクセスポイントで2週間・フリー・無料でWi-Fiが使えるIDカード等を、同社との連携により観光案内所等で配布。 |
| 123 | 株式会社読売新聞東京本社 横浜市内読売会 | 節電啓発うちわの提供 | 同社・団体が、夏の節電啓発を目的としたうちわを作製し、市民等に提供。公共施設や地域のイベントなどで配布。平成25年度のビジュアルは、スタジオジブリ作品「風立ちぬ」。 |
| 122 | 東宝株式会社 | 映画「図書館戦争」との連携による図書館PR | 映画「図書館戦争」とのタイアップとして、映画で使用した衣装や小道具等を都筑図書館で展示。図書館の紹介展示も同時に行い、作品の知名度を生かして図書館PRも実施。 |
| 121 | 東宝株式会社 | 映画「はなかつぱ」との連携による予防接種の啓発 | 映画「はなかつぱ」とのタイアップとして、映画のビジュアルを活用した、麻しん・風しん予防接種をPRするポスターを映画会社が作製し公共施設で掲示。 |
| 120 | 有限会社 BABYsue デザインシステム | ご当地マンホールコースターの商品化 | 横浜Fマリノスのマンホールデザインを活かした、ラバーコースターの商品化。同時に、横浜市のベイブリッジデザインのマンホールも商品化。 |
| 平成24年度 | | | |
| 119 | 株式会社読売新聞東京本社 横浜市内読売会 | 休刊日チラシの裏面活用 | 従来、白紙だった同社新聞の休刊日チラシの裏面について、同社の協力により市の情報枠として利用。 |
| 118 | 東宝株式会社 | 映画「だいじょうぶ3組」との連携による人権啓発 | 小学校を舞台とした映画「だいじょうぶ3組」(原作は乙武洋匡氏)を、人権教育を目的に教員向けの研修で活用。 |
| 117 | コクヨファニチャー株式会社 | 港北区窓口改善プロジェクト | 港北区の改革推進委員会の取組である窓口改善プロジェクトと連携。同社が持つノウハウを活かした実証実験を実施し、窓口レイアウトの改善を検証・実施。 |
| 116 | 東宝株式会社 | 映画「コドモ警察」との連携による、盗難防止啓発 | 横浜を舞台にした映画「コドモ警察」の公開に合わせて、市と県警が行う自転車盗難防止キャンペーンとのコラボレーションを実施。 |
| 115 | 株式会社エイジレス | ご当地マンホールストラップの商品化 | 市内で展開する「デザインマンホール」について、横浜Fマリノスのマンホールデザインを活かした携帯ストラップを商品化。同時に、ベイブリッジデザインのマンホールも商品化。 |
| 114 | 富士ゼロックス株式会社 | 市立図書館の所蔵資料を活用したカレンダー作製 | 同社の印刷技術PRも兼ね、市立図書館所蔵の錦絵を活用したカレンダーを作成。同社が営業などで活用することで、図書館や所蔵資料のPRに貢献 |
| 113 | 株式会社FREEing | 「横浜人形の家」でのフィギュア展開催 | 集客アップ貢献を目的として、同社製品であるキャラクターコンテンツを使用したフィギュアの展覧会を同施設内で開催。 |
| 112 | 株式会社弘亜社 | 映画「レ・ミゼラブル」との連携 | 映画「レ・ミゼラブル」と連携し、フランス、18世紀から19世紀という時代背景、クリスマスなどを切り口に、山手西洋館(横浜外交官の家)でタイアッププロモーションを実施。 |
| 111 | 郵便事業株式会社 (現:日本郵便株式会社) 南関東支社 | ありがとうレター | 教育の一環及び園児と家族との絆・交流を深めることを目的に、同取組に賛同した民間企業の協賛により、年賀ハガキを市立保育園に無償で提供。園児が家族等に宛てて書いた年賀状を配達。 |
| 110 | 横浜市内読売会 | 商店街振興と連携した地域活性化活動 | 同団体が(社)横浜市商店街総連合会が行う商店街振興の取組と連携し、地域活性化を目指すため市商連と協定を締結。コロッケ、スイーツのNo.1店舗を決めるコンテスト「ガチコロ!」「ガチあま!」のPRなどを実施。 |
| 109 | 東宝株式会社 | 「映画『今日、恋をはじめます』との連携による観光振興・地域活性化 | 市内ロケを行った映画「今日、恋をはじめます」で、観光振興や地域活性化のためのタイアッププロモーション「横浜で『今日、恋をはじめます』」を実施。イルミネーション情報付きの「恋する横浜・デートスポットマップ」を作製・配布。 |
| 108 | 株式会社伊藤園 | 地域活性化に関する包括連携協定 | 平成24年8月に同社と締結した「災害時における生活必需物資の供給協力に関する協定」を拡大する形で、様々な分野での連携について協定を締結。主に、キャリア支援、環境、防災、食育、その他の分野で連携。 |
| 107 | 株式会社読売新聞東京本社 横浜市内読売会 | 子育て応援プロジェクト「トツキトウカ YOKOHAMA」との連携 | 同社・団体が出展する子育てイベント「ファミリーライフフェア」に関して連携し、本市の関わるトツキトウカ YOKOHAMA のPR等を、同社・団体ブースで実施。 |
| 106 | 株式会社トンボ | 公立中学校での「制服着こなしセミナー」実施 | 横浜市内公立中学校において、制服の着こなしを正しく理解してもらうための、生徒を対象としたセミナーを実施。 |
| 105 | 横浜スポーツエンタテインメント株式会社 | 第5回アフリカ開発会議(TICAD V)のPRに関する協力 | 平成25年6月に横浜で開催された、第5回アフリカ開発会議(TICAD V)のPRに関して、横浜市に本拠地を置くプロバスケットボールチーム「横浜ビー・コルセアーズ」と連携し、試合会場やイベント会場においてPRを実施。 |
| 104 | NTTタウンページ株式会社 | 横浜市行政情報タイアップ電話帳の発行 | NTT東日本が発行し配布する「タウンページ」に、本市で作製している「くらしのガイド」の中の行政情報を追加掲載し、市全域に配布。 |
| 103 | 株式会社ラボプランニング | 止血パッドの提供による | 地域貢献を目的に、同社の製品である「止血パッド」を、市消防局等に提供。実 |

| | | | |
|----------|--|--|---|
| | | 地域貢献 | 際の救急の現場で活用。 |
| 102 | 横浜市内読売会 | 財政局広報冊子「ハマの台所事情」の配布協力 | 財政局が発行する財政広報冊子「ハマの台所事情」を、同団体の協力により、市内の新聞購読者へ配布。 |
| 101 | 大塚製薬株式会社 | 「中学生を対象とした防災対応力強化研修」への協力 | 戸塚区の「中学生を対象とした防災対応力強化研修」において、同社が有する研究成果・データや震災復興支援活動を通じて得た知見を用いながら、訓練参加者に対し、備蓄食糧の栄養バランスについての講話や展示などを実施。 |
| 100 | 日発販売株式会社 | 港の見える丘公園 UW 旗用照明の提供 | スタジオジブリの公認スポットとして、港の見える丘公園内に設置している、UW 旗(映画「コクリコ坂から」の記念スポット)にライトアップ用の LED 投光器を設置。同社の社会・地域貢献活動の一環として実施。 |
| 99 | コクヨファニチャー株式会社 | 「『栄村知り隊』事業」における栄村の間伐材を利用した事前学習 | 栄区主催の子ども向けイベントにおいて、同社の持つ「森林保全」の取組みのノウハウをもとに、間伐材等を使った、玩具づくりを子どもたちに教えるコーナーを提供。 |
| 98 | 株式会社東京ニュース通信社 | 心肺蘇生法 スマホアプリの作製 | 幅広い層への自助意識の構築と緊急時対策を目的に、画像・テキスト・動画による心肺蘇生法・AED 利用の手順を示すスマートフォンアプリを市と共同作製。 |
| 97 | 株式会社リタレーディング | ヨコハマライブラリーカフェ における連携 | フェアトレード品の普及と啓発、地域貢献を目的として、同社が輸入するフェアトレードのコーヒーや紅茶を、中央図書館で開催している「ヨコハマライブラリーカフェ」の場で無償提供。 |
| 96 | 大塚製薬株式会社 | 熱中症予防セミナー の開催 | 同社の社会貢献の一環として、同社の研究成果などを活かして、市民向けの熱中症予防セミナーを開催。 |
| 95 | ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社 | 「コクリコ坂から」DVD・BD 発売に伴う観光タイアップ キャンペーンの実施 | 映画「コクリコ坂から」の DVD 発売に伴い、①複製原画による「コクリコ坂から」展の開催、②横浜特別版 DVD の製作、③試写会等イベントの実施、などの販促・観光キャンペーンを実施。 |
| 94 | 株式会社読売新聞東京本社 横浜市内読売会 | 節電啓発うちわの提供 | 同社・団体が、夏の節電啓発を目的としたうちわを作製し、市民等に提供。公共施設や地域のイベントなどで配布。平成24年度のビジュアルは、スタジオジブリ作品「コクリコ坂から DVDヨコハマ特別版」のパッケージイラスト。 |
| 93 | 株式会社セブン-イレブン・ジャパン 株式会社イトーヨーカ堂 株式会社そごう・西武 | 包括連携協定 | 21 年度に締結した(株)セブン-イレブン・ジャパンとの包括連携協定を、(株)セブン-イレブン・ジャパン、(株)イトーヨーカ堂及び(株)そごう・西武に締結主体を拡大及び内容も拡充して協定を再締結。 |
| 92 | 東京ガス株式会社横浜支店 | ゴーヤを使った 節電、みどりアップ企画 | 「夏の節電」及び「みどりアップの推進」を目的に、①ゴーヤ苗の提供、②節電啓発パンフレットの印刷、③みどりアップ宣言への登録促進、④料理教室への協力等、について同社が実施。 |
| 91 | イオン株式会社 | 包括連携協定 | 市民サービスの向上と地域の一層の活性化を目指し、観光・スポーツ振興、環境保全・活動支援、子育て支援、健康づくりなどの分野で連携を進めるために、包括連携協定を締結。 |
| 90 | 株式会社読売新聞東京本社 横浜市内読売会 | 読売新聞による報道写真展 開催に関する協力 | 読売新聞が有する報道写真等を活用した、東日本大震災をテーマとした報道写真展を、横浜市市民防災センターで開催。 |
| 89 | 富士ソフト株式会社 | シニア向け人型ロボット の試行実験 | 同社が開発中の人型ロボット「PALRO」を使用し、介護予防支援を主目的に、実際の運用上・技術上・貢献度の課題を抽出する実証実験を福祉施設で実施。 |
| 平成 23 年度 | | | |
| 88 | 東京ガス株式会社横浜支店 | 自治会町内会回覧板 の作製・提供 | 災害時等のガスの安全設備の取扱方法を裏面に入れた、自治会町内会用の回覧板を同社が作製し、地域に提供。 |
| 87 | おもいやりライト運動事務局 | 「おもいやりライト運動」との 交通安全啓発タイアップ | 夕暮れ時のヘッドライト早期点灯をドライバーに呼びかけて交通事故を削減する「おもいやりライト運動」について、市民向け交通安全推進事業と連携して啓発を実施(市営バス後部にラッピングを施し、走行中のドライバーに呼び掛け)。 |
| 86 | 株式会社毎日新聞社 | 横浜市×「だいじょうぶ」 キャンペーン 官民連携セミナー | 市民と企業・団体そして行政が連携し、「みんなが安心して暮らせる街づくり」を目指す「だいじょうぶ」キャンペーン(事務局:毎日新聞社)と連携。「東日本大震災を通じて、公民が連携し安心・安全な街づくりを考える」をコンセプトに、民間と行政の対話の場として「公民連携セミナー」を開催。 |
| 85 | 2012 映画プリキュア オールスターズNS製作委員会 | 映画「プリキュアオールスターズ New Stage みらいの ともだち」との連携 | 横浜を舞台にした映画「プリキュアオールスターズ New Stage みらいのともだち」の上映を契機に、行政施策 PR(小児救急短縮ダイヤル)や観光振興を目的としたタイアッププロモーションを実施。 |
| 84 | 社団法人日本宅配水協会 | 宅配水を活用した ヨコハマ3R プランへの協力 | マイカップ利用促進の支援のため、市民利用施設に一定期間無償で宅配水のサーバー設置を実施。 |
| 83 | 郵便事業株式会社 (現:日本郵便株式会社) 南関東支社 | ありがとうレター | 教育の一環及び園児と家族との絆・交流を深めることを目的に、同取組に賛同した民間企業の協賛により年賀ハガキを市立保育園に無償で提供。園児が、家族等に宛てて書いた年賀状を配達。 |
| 82 | 株式会社 NTT ドコモ | 「通訳電話サービス」の 社会実験 | 区役所等での外国人住民とのコミュニケーションの向上など多文化共生に向けた取組の推進及び国際都市横浜のアピールを目的に、同社が開発中の異なる言語(英語、ハングル、中国語)での会話を可能にする「通訳電話サービス」の |

| | | | |
|----|---|--------------------------------------|--|
| | | | 実証実験を、区役所窓口などにおいて実施。 |
| 81 | 横浜市内読売会 | 市内の児童福祉施設へのクリスマスプレゼント | 児童福祉施設(市内 37 施設)に入所している子どもたちのために、同団体が各施設にDVD等のクリスマスプレゼント提供や施設訪問を実施。 |
| 80 | 株式会社裏面広告どっとこむ | 広告入り A4版無償印刷用紙の提供 | 市役所の経費削減を目的に、裏面の一部に広告を掲載した、A4印刷用紙を市に無償で提供。庁内公募で決定した使用希望部署で試用使用。 |
| 79 | 東京ガス株式会社横浜支店 | 横浜観光 PR 用カレンダーの作製・提供 | 写真家森日出夫氏が撮影した中華街やマリニタワーなどの観光スポットの写真を活用し、横浜市の観光 PR につながる卓上カレンダーを作製・提供。横浜市観光案内所などで観光客等に配布。 |
| 78 | ハバタク株式会社 | レゴ・シリアスプレイ・メソッドを活用したビジョン共創ワークショップの実施 | 異なる価値観の調整が特に必要となる部署や人材育成に係る部署を対象とし、「共創」を推進していくために必要な対話力、チーム構成力を向上させる研修をトライアルで実施。 |
| 77 | 株式会社アメニティ | 新横浜駅北口公衆トイレへのネーミングライツ | 新横浜駅北口に市が設置している公衆トイレについて、改修やメンテナンスなどの協力を行うことを対価とする形のネーミングライツを新たに導入。愛称は「ドウアメニティ 新横浜駅前 トイレ診断士の廁堂」。 |
| 76 | 東京ガス株式会社横浜支店 | 火災予防意識向・安全安心なまちづくりのための連携 | 市民の火災予防に対する意識を高め、安全・安心なまちづくりを推進するため、火災防止に関するクリアファイル作成。PR・啓発ツールとして市消防局などが開催する様々な訓練・イベント・会合の場で配布。 |
| 75 | 株式会社ありあけ | 被災地支援商品についての協力 | 同社が新たに開発した東日本大震災復興支援商品「濱の絆」について、横浜橋通商店街の協力を得て、同商店街のイベント時に販売ブースを設置。 |
| 74 | 横浜橋通商店街 横浜デジタルアーツ専門学校 横浜市内読売会 | 市内商店街と学校法人、企業が連携した新聞の発行 | 商店街の賑わい創出のため、新聞発行、新聞記事の作成・編集で企業・学校が連携して同商店街の号外新聞を発行、商店街イベント時に配布。 |
| 73 | 東京ガス株式会社横浜支店 | 緑のカーテン等節電に関する冊子の作製 | 温暖化対策および節電を推進するため、市が持つ各種データ等を活用し、緑のカーテンの栽培及び料理レシピ等を掲載した、節電に資する冊子を作成・配布。 |
| 72 | ライトウェイプロダクツジャパン株式会社 | イベント等への自転車の提供 | 自転車を使ったライフスタイルを普及させるため、市が行うイベント等に自転車を提供(横浜トリエンナーレ 2011 のイベント PR キャラバン等で活用)。 |
| 71 | 株式会社 NDC グラフィックス、 光画コミュニケーションプロダクツ株式会社 | 中央図書館の所蔵資料を使ったポストカードの作成 | 横浜に存在した花火製造所「平山煙火」の花火カタログ(中央図書館所蔵)を、ポストカード「平山煙火製造所屋花火絵入型録」として商品化し、市内のお土産物店で販売することで、図書館のPRに寄与。 |
| 70 | 横浜市内読売会 | 独居高齢者等の孤独死防止を主眼とした見守りネットワークの構築 | 南区六ツ川地区連合を対象として、独居高齢者等の見守りを目的に、地域と民間企業が相互協力し、新聞配達時等を活用した見守り支援を実施。 |
| 69 | KDDI 株式会社 | コクリコ坂から×KDDI @横浜市キャンペーン | 横浜を舞台とする、スタジオジブリ映画「コクリコ坂から」の上映を契機として、映画のメインスポンサーであるKDDI株式会社と市、スタジオジブリが連携し、観光振興等のためのプロモーションを展開。 |
| 68 | 富士ゼロックス株式会社 | 出力環境の可視化と継続的改善活動による環境負荷(CO2)の低減調査 | 環境負荷の少ないオフィス環境の構築を目指し、市役所のオフィスでの出力環境(プリンター、複合機の配置・台数・稼働率)の最適化による電力消費量低減を目指した出力環境の調査を実施。 |
| 67 | 富士通株式会社 | 横浜市と富士通(株)によるPC消費電力量測定実験 | 節電の取組の一環として市庁舎内のPCの省電力設定の効果を「見える化」して実感することを目的に、同社製のスマートコンセントを使用して消費電力量測定実験を実施。 |
| 66 | 株式会社横浜屋本舗 | 横浜地産地消ブランドの商品化 | 横浜産トマトを100%使用したトマトソースを同社が製造・販売。市内農家から不整形などのトマトを低コストで調達するなど、企業と農家の地産地消による連携関係を構築。 |
| 65 | JFEエンジニアリング株式会社 横浜支店 | 廃棄物・水ビジネス分野における国際事業展開 | 廃棄物・水ビジネス分野において新たな国際ビジネス展開へのアイデアを有する同社と、都市基盤整備や廃棄物・水インフラ運営に関するノウハウを有する本市とが、具体的な推進体制を進めるために包括連携協定を締結。 |
| 64 | 株式会社トーカイ | QR 広告付き玄関マットの導入 | QR コードを用いた広告付き玄関マットを図書館に設置。市側の費用負担なく、設置と維持管理を実施。 |
| 63 | URIMATJapan 株式会社 | エコトイレの導入実験 | 同社の「エコトイレ」(男性用無水小便器)を、「エコ森」がコンセプトの金沢動物園に無償により設置。水が不要でCO2が発生しない、掃除の手間がかからない、などの導入メリットについて実証実験を実施。 |
| 62 | 横浜マリノス株式会社 | 新横浜地区でのデザインマンホール設置 | 新横浜地区の地域活性化などを目的に、同社が横浜 F・マリノスのキャラクターをモチーフにしたマンホールカバーを作製し、新横浜地区の下水道マンホールに設置。 |

| | | | |
|----|--------------------------|-----------------------------------|---|
| 61 | 株式会社毎日新聞社 | 横浜市×「だいじょうぶ」キャンペーン 公民連携セミナーの開催 | “みんなが安心・安全に暮らせる街”を理念に展開される「だいじょうぶ」キャンペーン(事務局:毎日新聞社)と連携。同キャンペーンに協賛する民間事業者等と市の防災・防犯等の各分野の担当部署で対話の機会を設け、行政課題解決や公民連携の可能性についてセミナー形式で意見交換を実施。 |
| 60 | 株式会社ソーケン | 間伐材活用製品の加工作業に関する社会貢献 | 同社が社会貢献として行っている、間伐材を活用して製作する木工製品の加工作業を、障害者地域作業所限定で発注する取組を実施。 |
| 59 | 有限会社有アンド長 | エコ食卓イベントの開催 | 地産地消、省エネ、安心・安全、食育を地域の人たちと学ぶイベントを、同社が女性の起業支援のため運営している「みんなのキッチン」と区役所、そして地域のNPOが連携で開催。横浜ブランドを展開する食関係企業も協力。 |
| 58 | みずほ証券株式会社 | 公共施設・インフラ改修、維持保全へのPPP導入に向けた共同研究 | 国内外のPPP事例や資金調達のノウハウを有する同社と連携し、公共施設・インフラ改修、維持保全へのPPP導入について、幅広く検討し、効果的で実現可能性の高い共同研究を実施。 |
| 57 | ブエナパス・クッキングルーム | 市内農家とタイアップした地産地消啓発イベント実施 | 冬野菜の収穫体験と収穫した野菜の調理を通じて、横浜の農業・農産物の魅力を知り、地産地消の推進につなげるモデル事業を実施。 |
| 56 | コトラボ合同会社 | 地産地消の朝市で地域を活性化 | 寿町周辺の買物に不便な地域で、横浜の農家が生産した新鮮野菜を扱う朝市を開催することで、寿町の取組を知ってもらいながら地域課題を解決するという地域活性化事業を実施。 |
| 55 | NPO 法人環境まちづくりネット | ガム取り街美化活動 | APEC 開催都市である横浜市において、開催エリア付近でガム取りを行い、来訪者に対して街の美化を啓発。 |
| 54 | ダノンジャパン株式会社 | 離乳食教室での啓発活動 | 各区の福祉保健センター離乳食教室で、教材配布による離乳食啓発活動に同社が協力。 |
| 53 | 岡部産業株式会社 | APEC 開催に伴う地元企業の地域貢献 | APEC の開催エリアを中心に、同社の社会貢献として落書き消し・ゴミ拾い・草刈り等、地域美化を実施。 |
| 52 | 横浜地域情報化推進協議会 | 地域情報化に関するシンポジウム開催 | 総務省から助成を受け、地域 ICT(情報コミュニケーション技術)推進事業を行っている同協議会が主催するシンポジウムの開催周知の協力。「横浜市情報化の基本方針」(素案)に関する議論も実施。 |
| 51 | 日総びゅあ株式会社 | 障害者による通所介護施設清掃・レクリエーション実施 | 横浜市の福祉施設において、トライアルによる障害者の就労機会を実現。 |
| 50 | 株式会社資生堂 | 高齢者のQOL向上・介護予防活動 | 高齢者のQOL向上・介護予防として、高齢者に対する「化粧療法教室」をトライアルで実施。 |
| 49 | 地方自治体公民連携研究会 | 公民連携の共同研究 | 共創フロントの実現事例について、実現要因、今後の課題など、各事例の検証を通して分析する共同研究を実施。 |
| 48 | 日総びゅあ株式会社 | APECにおけるおもてなしの提供 | APEC の国際メディアセンター(プレスセンター)において、障害者雇用の拡大に取り組む同社の社員がひとつひとつ作り上げたハーブ&ティを提供。 |
| 47 | 横浜市内読売会 株式会社読売新聞東京本社 | ファイファイ2サポートプロジェクト | 市内の読売新聞販売店の連合体である、3読売会(北部・東部・西部)及び(株)読売新聞東京本社販売局と協定を締結し、地域貢献に関する取り組みで連携。 |
| 46 | ITカーズ株式会社 インターセプト株式会社 | 断熱フィルムの実証実験 | 磯子地域ケアプラザにて、当該施設における断熱効果を図るため、提案者との連携により断熱フィルムを設置する実験を行い、その効果を確認。 |
| 45 | 株式会社うるる | 在宅ワークに関する連携 | 「よこはま若者サポートステーション」において、引きこもりなど働くことに困難を抱える若者たち向けに「在宅ワーク講座」を実施。さらに、よこはま若者サポートステーションでの若者向けの中間的な働き方としての、トレーニングメニューの検討を実施。 |
| 44 | 株式会社大川印刷 | 食品原材料表示のバリアフリー化 | NPO インターナショナル、大川印刷、NDC グラフィックスの三者連携で「食のピクトグラム」を開発。APEC 横浜開催へ向け、主要ホテル、レストラン、また、APEC 関係会議レセプション等で使用。 |
| 43 | 近畿日本ツーリスト株式会社 横浜市立大学 | 公民連携による「地域ブランドの構築」の講座開設 | 横浜市大が近畿日本ツーリストと実施中の「支援講座」において、ぐるなびほか産官学連携で、「着地型観光」に関する学生へのインプット及び商品開発アイデアのアウトプットを企画する講座を実施。 |
| 42 | 白鷗大学 | 白鷗大学が実施する研究への支援 | 日本学術振興会から補助金を受けて実施する「情報・生活環境とがん予防に関する調査」に必要な調査に協力。 |
| 41 | 公益財団法人 起業家支援財団 | iSB公共未来塾(内閣府「地域社会雇用創出事業」)の開催協力の | NPOや社会的企業などの人材育成、運営力強化などを旨とする、iSB公共未来塾の開催にあたって、その広報・周知や講座コンテンツの提供など、横浜市との連携・協力体制を構築。 |
| 40 | 株式会社パソナ | パソナ版シャドウキャビネットとの連携 | 「子ども・若者育成支援推進法」に基づき設置された「横浜市子ども・若者支援協議会」に、同社社員が委員として参画。 |

| | | | |
|----------|------------------------------------|---|---|
| 39 | NPO 法人プラストビート 国連 UNHCR 協会 | 「CampBeat」プロジェクト 実施による地域活性化 | 難民キャンプに学校をつくることを目的として、プロアーティストのゆずが呼びかけ人となり、国連UNHCR協会や教育プログラムを提供している大学生とともに立ち上がった、「CampBeat」プロジェクト。 「あなたと創る難民音楽レーベル♪」というコンセプトのもと、ケニアの難民アーティストを発掘し、日本で投票イベントを行い、ゆずが監修後、日本で音楽配信。6/20(世界難民の日)イセザキモールでのイベントに横浜市が後援。 |
| 38 | NPO 法人 ミニシティ・プラス | つづきジュニア編集局 プロジェクトへの協力 | 都筑区役所の事業で行ってきた、つづきジュニア編集局プロジェクトのスポンサー募集について支援。 |
| 37 | 表示灯株式会社 | 広告付き案内地図の 市公共施設への導入 | 駅に設置されている駅周辺案内地図のノウハウを活かして、広告付き周辺案内地図を中央図書館に無償で設置。 |
| 36 | 公益財団法人 起業家支援財団 | 内閣府「地域社会雇用創出 事業」の 横浜市での開催支援 | 内閣府から同法人が受託して、横浜で実施する人材育成のための講座等のプレイベントとしてシンポジウムを開催。シンポジウムの広報・周知、後援などにおいて市が連携し協力。 |
| 35 | 日揮株式会社 | 海外展開に関する、市との 意見交換会・勉強会の開催 (国際技術協力に関する包括 連携協定の締結) | 国際貢献と横浜市の新たな財源確保に資する海外展開について、市との意見交換会・勉強会の開催を実施し、その可能性や方向性について協議。新興国をはじめとする国際社会の発展に寄与・貢献することを目的に、公民連携による国際技術協力に関する包括連携協定を締結。 |
| 34 | Empire Entertainment Japan 株式会社 | イベント企画による 地域活性化 | 所属タレントのマルコ・テンペスト(バーチャルマジシャン)によるマジックイリュージョンのステージショーを公立病院にて実施。 |
| 33 | 株式会社 CHINTAI | ZAGAT サーベイ 横浜版の拡充 | 「ザガットサーベイ 2011 東京／横浜のレストラン」における取組を、「食」の面から観光振興や地域経済振興に結びつける地域活性化に有効な事業として、後援・支援を実施。 |
| 32 | 関外地区3商店街、横浜市歌で 盆踊り実行委員会 | 「横浜市歌で盆踊り」 プロジェクトへの支援 | Y150 をきっかけとした、新たな市民文化の創造を掲げ「横浜市歌」で盆踊りを企画。市内各所への普及活動及びサポートを実施。(市民へ広く普及していくため、プロジェクトの公共性を高めるためのアドバイスと協力) |
| 31 | NPO 法人 横浜コミュニティ デザイン・ラボ | 総務省助成「ICT ふるさと元気 事業」への協力 | 地域における ICT 人材の育成と活用を目的とした事業「地域レポーターが地域活性化を支援するユビキタスメディア基盤事業」に同法人が申請するにあたり、横浜市として協力。 |
| 30 | ストラテジック・デンジョン ・イニシアティブ株式会社 | 『JAPAN 在線』を利用した 中国への横浜 PR | (財)横浜観光コンベンション・ビューローにおいて、中国人向け日本情報ポータルサイト『JAPAN 在線』での中国向けに PR を行なうため、横浜特集を掲載。 |
| 29 | 日本アイ・ビー・エム株式会社 | CO2削減に向けた大規模 交通シミュレーションの実施 | 大規模交通シミュレーションを実施し、計測可能な基盤を把握したうえで、協議会を設置し、交通行政に関する官民協働の具体的な CO2 削減策を計画・立案。(環境省「平成 21 年度チャレンジ 25 地域づくり事業(計画策定)」に同社が応募) |
| 28 | 新日本有限責任監査法人 | 自己改善を促進する組織 マネジメント・ガバナンスの あり方の検討 | 総務省「地方公共団体における内部統制の在り方に関する研究会報告書」や民間企業等の事例を参考として、横浜市が直面するリスクに適切に対応し、自己改善を促進する組織マネジメント・ガバナンスのあり方について、共同で検討。 |
| 27 | カーボンフリー コンサルティング株式会社 | 電動スクーターの モニタリング導入提案 | 環境負荷の小さい電動スクーターを横浜市に無償貸与。横浜市は、一定期間実験的に使用し、モニタリングすることで、今後の電動スクーターの導入および市民への普及啓発に向けた検討のきっかけとして実施。 |
| 26 | セグウェイジャパン株式会社 | パーソナルモビリティを使った 地域活性化 | 「セグウェイチャレンジ」(セグウェイ利用についての提案募集に採択されると無償でセグウェイが提供されるというプログラム)に、金沢動物園での活用提案が採用。5 台が無償で提供され運用。 |
| 25 | 株式会社モスフードサービス | 社会貢献の一環とした 地域清掃活動 | 地域社会への貢献、ごみ減量化の普及等を目的とした、市内及び県内のモスバーガー店長による地域清掃活動の実施。 |
| 平成 21 年度 | | | |
| 24 | フェリス女学院大学 | 食の大切さや環境知識を 伝えるイベントの開催 | 山下公園内ハッピーローソンで、同大学生が紙芝居や市内産野菜の配布などで、食に対する興味と環境への意識を高めてもらう子ども向けイベントを開催。 |
| 23 | 三菱倉庫株式会社 | 歩道橋における ネーミングライツ | 横浜駅ポートサイド人道橋について、ネーミングライツを導入。愛称は「ベイクォーターウォーク」。 |
| 22 | 日本アイ・ビー・エム株式会社 | 横浜市立学校とのコラボレー ション授業の実施 | IBM の社会貢献活動として、「環境」「英語」「理科」の教育支援プログラムを実施、同社社員がボランティアとして、学校で授業を実施(小中8校で実施)。 |
| 21 | 日本アイ・ビー・エム株式会社 | はまぎんこども宇宙科学館 での環境教育プログラム開催 | IBM の社会貢献活動として、同社社員のボランティアにより「はまぎんこども宇宙科学館」において、子ども向けの環境教育のゲーム、風力発電機の組み立て体験等を通じた、環境教育プログラムを開催。 |
| 20 | 日本アイ・ビー・エム株式会社 | はまぎんこども宇宙科学館 でのロボット教室開催 | IBM の社会貢献活動として、同社社員のボランティアにより「はまぎんこども宇宙科学館」において、子ども向けロボットプログラミング体験講座を開催。 |
| 19 | スローフード・ジャパン 東京事務所 | 「スローフードニッポン 2009」 開催に伴う地域活性化 | 横浜の国際プロモーションの推進の観点から市がコーディネートを行い、市内資産を有効活用等した公民連携イベントとして実現。 |

| | | | |
|----------|------------------------------|-------------------------------------|--|
| 18 | 楽天株式会社 | よこはま国際協力 チャリティーオークション | 楽天オークションサイトを利用して、国際貢献のためのチャリティーオークションを実施。 |
| 17 | NPO 法人 ミニシティ・プラス | こどものまち EXPO の支援 | 横浜市が郵便事業会社の年賀寄付金配分申請に協力することにより、「こどものまち EXPO」を開催。また、イベントと会議に連動して次世代育成シンポジウムやこどもシンポジウムを実施し、次世代育成支援行動計画への調査も実施。 |
| 16 | 電源開発株式会社 | 下水汚泥から再生エネルギーの創出・活用についての公民連携による共同研究 | 温暖化対策として、下水汚泥からエネルギー資源を創出・活用(燃料化)するため、公民連携による共同研究を実施。研究結果については、今後の事業化へ向けた検討の一つのモデルとして活用。 |
| 15 | JFEエンジニアリング 株式会社 | 障害者の就労の場 ・販売ルートの確保 | 市内の障害者地域作業所で製作されたパンを、JFE エンジニアリング(株)横浜本社内において販売。 |
| 14 | 横浜薬科大学 | 公園野球場における ネーミングライツ | 戸塚区俣野公園野球場についてネーミングライツを導入。愛称は、「俣野公園・横浜薬大スタジアム」。 |
| 13 | NPO 法人オレンジシート・プロジェクト事務局設立準備室 | 街の「優先席」プロジェクト | お年寄りや、からだの不自由な方々が、いつでも気軽に休めるための椅子「オレンジシート」を市に提供。 |
| 12 | 株式会社ローソン | 包括提携協定 | 環境保全、地球温暖化対策や子ども育成、地域の安全・安心確保、災害対策、観光、地域ブランド振興、住民サービスの向上などの分野について、地域活性化などの分野について、市と連携を進めるため包括連携協定を締結。 |
| 11 | 横浜開港アンデパンダン展 実行委員会 | 「150 周年関連イベントに対するバスの提供」 | 開港 150 周年記念事業として市内全 18 区の美術家・美術愛好者を出展の対象とした無審査形式の展覧会を開催。その中で、バスを使った実験的なアートプロジェクトに、交通局が路線バスを貸切運行(有償)した。 |
| 10 | 横浜開港アンデパンダン展 実行委員会 | 「150 周年イベントへの参加者募集」 | 開港 150 周年記念事業の一環として、市内全 18 区の美術家・美術愛好者を出展の対象とした無審査形式の展覧会を開催。 |
| 9 | 株式会社テレビ神奈川 | 携帯端末を活用した 地域コンテンツ配信実験事業 | ニューメディア開発協会の助成金を獲得して実験事業を実施。インターネットや携帯端末を活用した新たな放送形態の開発を目指す社会実験を行う。Y150をはじめとする地域イベント情報や防災情報を配信。 |
| 8 | NPO 法人Check | ユニバーサル・デザインの トイレマップ作成 | 子ども連れの方、障害者、外国人等の誰もが使いやすいトイレを示した「横浜観光ユニバーサルデザイントイレマップ」を作成し、横浜観光コンベンションフォーラム認定事業として、インターネットで情報発信。 |
| 7 | 日本インラインチャレンジ協会 | プールのオフ時期の 有効活用 | 夏季以外の休業期間中の屋外プールサイドを、インラインスケート場として有効活用。 |
| 平成 20 年度 | | | |
| 6 | ヤフー株式会社 | インターネット地図の 活用提案 | (財)横浜観光コンベンション・ビューローの観光施設等のデータを活用し、連携させることで、マップ上での施設検索などを容易にした。また、市の子育て支援事業「ハマハグ」サイトにおいても施設情報と連携した地図情報を提供。 |
| 5 | 楽天株式会社 | Y-150 とのタイアップ事業 | 楽天「ニッポンを元気にしよう！プロジェクト・まち楽」サイトにおけるY150のPR。楽天市場の地域関連商品に特化したサイト「まち楽」に開国博 Y150 の情報を、横浜開港 150 周年協会から提供を受けて掲載。 |
| 4 | 楽天株式会社 | EC(e-commerce)を通じた 障害者就業支援事業 | 楽天市場の地域展開と、NPO が手がけていた地域作業所製品の PR サイトを連携させ、E コマース(電子商取引)を推進。「あったかハート横濱良品館」として、コーズリレーテッド(慈善事業協賛型)マーケティングによるブランド化を図る。事業化にあたっては「経済の新たな担い手創生事業」として、テレワークを活用。 |
| 3 | 株式会社 セブン-イレブン・ジャパン | 包括提携協定 | 安全で安心して生活できるまちづくりと市民サービスの向上、地域社会、産業の活性化と横浜ブランドの向上、環境問題に対する取り組み、災害対策などの分野について、市と連携を進めるため包括連携協定を締結。 |
| 2 | 学校法人サンモール インターナショナルスクール | 市立高校と連携した 国際教育プログラムの展開 | 横浜サイエンスフロンティア高校とサンモール・インターナショナルスクールの生徒が相互に訪問し、先端科学技術の実験・実習や、文化祭や学校行事、国際コミュニケーション力育成のためのプログラムを実施。 |
| 1 | コトラボ合同会社 | 厚生労働省「先進的事業支援 特例交付金」の活用提案 | 厚労省の先進的事業計画に基づく市町村提案事業として、寿地区での高齢者の居場所運営と自立支援、ニート若者自立支援を連携して行う事業所を設置。雇用の場として、お好み焼き「ころんぶす」石川町駅前店をオープン。 |